

『おもしろ大阪歴史さんぽ』当日のご案内（行程表）

- 出発時間 毎回 13:30（出発の5分前までに集合場所にお越しください）
- 出席を取りますので、到着されましたら スタッフにお声がけください
- 出発時間の20分前からスタッフが集合場所で待機しております
- 現地集合・現地解散、雨天決行 ■解散 毎回 16:00頃 ■歩きやすい服装、靴でお越しください

■当日の連絡先:080-9594-7008(担当:横山)

2026年 1月22日 (木)	<p>【今も昔も「商売繁昌で 笹もってこい！！」今宮戎の歴史を歩く】</p> <p>■集合:大阪メトロ堺筋線「恵美須町」駅 南改札口</p> <p>今も昔も「商売繁盛で 笹もってこい！！」と賑わう今宮戎。その今宮戎にいにしえの昔より多くの大坂の人が通った戎橋から続く難波村、その歴史と文化を辿ります。 (難波付近にて解散)</p>
2月26日 (木)	<p>【応神天皇から王朝貴族が愛した江口の君の面影を辿る】</p> <p>■集合:大阪メトロ今里筋線「瑞光四丁目」駅 改札口</p> <p>古代、応神天皇が大隅宮を置き、平安時代には淀川、神崎川の分岐点として、王朝貴族の来訪で栄えた歴史の面影や、西行法師と江口の君の旧址を訪ね、古代の牧場跡を辿り、聖徳太子由来の豊里を巡ります。 (大阪メトロ今里筋線「だいどう豊里」駅 付近で解散)</p>
3月26日 (木)	<p>【江戸の面影が残る堺・七道を歩き、環濠自治都市、鉄砲生産の歴史を知る】</p> <p>■集合:南海本線「七道」駅 改札口</p> <p>第2次大戦でも焼け残り、江戸時代の町並み・町筋が残る、行基由来の七道の街。中世、環濠自治都市、日本一の鉄砲生産地、川口慧海が生まれ、今も残る鍛冶屋の響が感じられる町。うまくいけば環濠に咲き乱れる桜が見られるかも。 (阪堺線「綾ノ町」 付近にて解散)</p> <p>※今回は有料施設に入ります。 「鉄砲鍛冶屋敷」「山口家住宅」「清学院」3館共通入館料 700円が別途必要です。 (中学生以下・堺市の区域内に住所を有する65歳以上の方・障害のある方とその介助の方は無料、要証明書)</p>
4月23日 (木)	<p>【淀川治水の秘話、涙なくしては語れない西淡路に残る先人達の歴史を訪ねる】</p> <p>■集合:JR東海道線(京都線)「東淀川」駅 改札口</p> <p>古代より淀川で沼地、湿地が続く東淀川、中島地域、自ら人柱の犠牲となった巖氏。度重なる水害と、水はけの悪さに幕府に頼らずに大水道を引き、その責任を取り、切腹して果てた3 庄屋の思い。無念の仇討ちが返り討ちに遭った足利義教の首が捨てられていた崇禪寺。歴史に残る東淀川 中島地域を歩きます。 (阪急「崇禪寺」駅 付近にて解散)</p>
5月28日 (木)	<p>【大阪を育てた母なる川、淀川と柴島の変貌を知る】</p> <p>■集合:阪急千里線「柴島」駅 東改札口</p> <p>柴島は柴島浄水場の設置と淀川改修工事により、大きな変貌を遂げることになる。400年以上の歴史を誇っていた晒業が衰退すると共に、土地は大阪市民の浄水場の敷地となりました。大阪市民にとっての母なる川「淀川」、淀川と柴島の関係を感じるまち歩きです。 (阪急「西中島南方」駅 付近にて解散)</p>
6月25日 (木)	<p>【時代に取り残された都会、路地裏迷路が続く中崎町散策】</p> <p>■集合:大阪メトロ谷町線「中崎町」駅 改札口</p> <p>大阪一賑やかな梅田に隣接した町ながら、日本一古い公設市場、戦前の木造建築や長屋が残る下町情緒あふれ、古民家を改装したカフェやショップも多く建ち並び、雑居ビル、路地裏、無国籍店舗がひしめき、時間と空間が止まったような古くて新しい中崎町を散策します (大阪メトロ谷町線「中崎町」駅 付近にて解散)</p>

お問合せは近鉄文化サロン阿倍野:06-6625-1771
(10:00~19:00 日曜日は16:00まで)